



堺フェニックスロータリークラブ

SAKAI PHOENIX Rotary Club

D2640

▶ 四つのテスト

～言行はこれに照らしてから～

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

地区ガバナー

大澤 徳平

会長

吉川 美幸

幹事

田辺 弘樹

会報委員長

細川 浩二

▶ クラブ事務所

〒590-0021
堺市堺区北三国ヶ丘町1-1-16
C-17号TEL:072-227-4990
FAX:072-227-4991例会日:毎週木曜日 18:30～
例会場:ホテル第一堺<http://www.sakaiphoenix.com>
rotary@sakaiphoenix.com

第687回例会

通巻654号

平成23年11月10日

2011～2012年度No. 17

本日の例会 プログラム(第 687 回例会)

2011年11月10日(木) 第17回例会

場所 第一ホテル堺 3階

本年度 RI テーマ 唱和

開会点鐘 吉川美幸会長

国歌斉唱 ロータリソング斉唱「奉仕の理想」

お客様紹介 (担当向井利之 親睦委員長)

各種お祝い

会長の時間 吉川美幸

出席報告 (担当 河野 強副 SAA)

委員会報告 酒井 誠 R財団委員長

幹事報告 田辺弘樹

卓 話

SAA 報告 (担当 中井 崇副 SAA)

閉会点鐘 吉川美幸会長

本日のお客様

2010 - 11 年度国際親善奨学生
本間 祐子様

本日の卓話

「第 1220 地区での活動報告」
2010 - 11 年度国際親善奨学生
本間 祐子様

11月度各種お祝い

会員誕生日

吉川 美幸会長 片木 修直前会長

三村 文男会員 松本 美和子会員

田辺 弘樹幹事

家族誕生日

上田 興子様 岡田 和恵様

会員記念日

小野 晃範会員 岡田 正一会員

京谷 知明会員 中野 一郎会員

山田 真樹会員

創業記念日

米田 眞理子会員 石田 得子会員

田中 範子会員 河野 強会員

次回の例会予告(第 688 回例会)

2011年11月17日(木)

卓 話

「ロータリー財団について」

酒井 誠 会員

次々回の例会予告第(689回例会)

2011年11月24日(木)

卓 話

「生命を守るヒント」

中井 昭宏 会員



2011-12年度 RI会長 カルヤン・バネルジー(Kalyan Banerjee)

国際ロータリーテーマ Reach Within to Embrace Humanity

こころの中を見つめよう

博愛を広げるために

[唱和]

「Reach With into Embrace Humanity」

「こころの中を見つめよう 博愛を広げるために」

ロータリーソング斉唱 「四つのテスト」 唱和 ロータリーの綱領

本日のお客様



藤井寺しゅらロータリークラブ

直前会長 山尾 利行様



堺フェニックスへ
ようこそお越し下
さいました♪

米山功労者感謝状



第5回米山功労者マルチプル

三村 文男会員

第4回米山功労者マルチプル

吉川 美幸 会長

第3回米山功労者マルチプル

石田 得子会員

第1回米山功労者

辻野 美智子会員 中井 昭宏会員

会長の時間

吉川 美幸 会長



皆さんこんにちは。
今日の週報にも、きれいな写真を添えて載っていますが、この2週間で色々行事がありました。
福井とのゴルフコンペ、フラワーロータリークラブの1周年記念式典、そして、丹波篠山の家族親睦会と、

楽しい行事が続きました。

どれも、お忙しい中、たくさんの皆様が参加下さって、楽しく過ごす事が出来ました。

私事ですが、先週、職員旅行にも参加致しました。

皆様に楽しんで頂くため計画をして下さった方の御苦労を考えると、本当に感謝感謝です。

そういう事もあって、うちの職員旅行の福利厚生委員にも、今年は特に感謝しました。

先日は、ロータリーの運営に関しまして、大変貴重なご意見を頂き有難うございました。

私自身、今まで例会出席もままならず、皆様にはご迷惑をおかけしたと思いますが、今年度は会長として、ロータリアンとして、色々な事を勉強させて頂く気持ちで取り組んでいます。

今年度の運営に関しましても、今後も色々お叱りをうけます事もあると思いますが、何卒温かい目で見てください様お願い申し上げます。

所で、皆さん報道でご存じの様に、タイが大変な洪水の被害を受けている様です。

これは、テレビ等の受け売りですが、ちょっとお話し致します。

タイでは、毎年雨期の終わりがけ10月頃に洪水が起こるそうですが、今年は台風がいくつも勢力を温存した状態で、インドシナ半島へ上陸して猛威をふるったため、東南アジア全域で、特に雨量が多かったのだそうです。インドシナ半島では、経済成長により急激に森林伐採がすすみ、年々、亜熱帯雨林が減少している様です。

タイの森林は、東南アジア諸国連合(あせあん)の中でも、特に早いスピードで減少しているそうで、1980年からの10年間におけるタイの森林減少率は、年率3.3%と、ASEAN最大で、国土に占める森林の割合は25%まで急落していたそうです。

タイ北部で国境を接するミャンマーでは、年間40万ヘクタールの森林が失われているうえに、その焼畑の跡地への植栽?造林は皆無なのだそうです。

これらの原因によって、熱帯雨林が減少したタイでは、森林の保水能力が失われ、今回の様に南アジア全域に大雨が降れば、雨水の量は計り知れない量となって大洪水となってしまうのだそうです。

それと、上流にある2つもダムが大雨で満杯になって同時に放水したことも原因となっているそうです。

日本の様に川の長さが短い国では放水すれば翌日には海まで達してしまいます。

ところが、タイの川は地形の関係で流れがゆっくりで、しかも海までたどり着くのに日数がかかります。

放流した水がゆっくり流れて今、都市まで来たのです。しかも大潮で海も水位が高く流れがほとんど止まっている状態であるため收拾がつかなくなっているのだそうです。

日本の企業も大変な被害を受けていると報道されていますが、友好クラブのルンピ二の皆さんが心配です。

今年は特に、あちこちで地震や、水害が多発しています。これは今年だけなのか、地球環境が崩れている事で今後も続くのかわかりませんが、私達でいったい何ができるのか、知恵を出し合って早急に、考えなければいけないと考えています。

出席報告

担当 河野 強 副SAA

在籍者	29名	出席者	18名
出席計算会員	24名	欠席者	4名
出席免除者	5名	免除出席者	4名
先々週修正出席率	78.6%	出席率	75.9%

幹事報告

田辺 弘樹 幹事

©2011年11月ロータリーレート 1ドル=78円。

- 2011～2012年度 RLI 開催のご案内、日本 RLI の組織表ならびに2640地区 RLI 開催予定表、RLI 概要を回覧
- R 財団寄付をオンラインでご寄付された方は送金明細を事務局までお願いします。
- IM8組紀南地区台風災害支援の参加者募集の件
- 会員名簿の正誤表お渡し

近隣クラブ例会変更の案内

堺泉ヶ丘ロータリークラブ

平成23年11月15日(火)→11月13日(日)

西原公園グラウンド『第14回南区ふれあい祭り』

委員会報告

社会奉仕委員長 三村 文男

この度、石田会員のご友人より社会奉仕活動へ役立ててくださいとの御寄付を頂きました。私どもの運動をご理解いただき、過分なる御厚意を頂戴致しました。会員一同深く感謝致しております。ありがとうございます。

新世代奉仕副委員長 中井 昭宏

地区青少年・ライラ委員会に出席してまいりましたので報告させて頂きたいと思っております。

今年度、当地区で開催されます。第31回地区青少年・ライラ研修セミナーについて

主催：地区新世代奉仕委員会

ホスト：地区青少年・ライラ委員会

開催日時：2012年2月4日(土)・5日(日)

登録開始 2月4日 午前10時

会場：大阪府羽衣青少年センター

受講資格：各ロータリークラブが推薦する14歳から30歳までの青少年、及びRAC、IAC、交換学生、奨学生等

テーマ：『歴史と伝統文化を学ぶ』

当地区からは非常に近隣での開催です。多くの会員の皆様の参加をよろしくお願いします。

クラブ広報委員長 上田 俊夫

ロータリーの友 11月号 横組み 37頁

『紀南地域に台風12号、その時…』

第2640地区の救助活動』

米田直前ガバナーの記事が掲載されています。

9月に紀伊半島を襲った台風12号。3日3晩の豪雨で大変大きな被害の出た地域に大澤ガバナーをはじめ、地区のメンバーが駆けつけた救難活動の記事です。

『2012-2013年度理事及び役員候補者について』

指名委員会長 片木 修

『堺フェニックスロータリークラブ細則第三条』に基づき、2012-2013年度の理事及び役員候補者を下記のとおり、発表いたします。

2012-2013年度理事及び役員候補者名

1. 役員

役員	会長	石田 得子
役員	直前会長	吉川 美幸

2. 役員・理事候補者

役員	会長エレクト	中井 昭宏
役員	副会長	米田 眞理子
理事	会員増強・退会防止	今野 華
理事	クラブ広報	小野 晃範
理事	クラブ管理運営	河野 強
理事	奉仕プロジェクト	岡田 正一
理事	ロータリー財団	京谷 知明
役員	幹事	向井 利之
役員	会計	片木 修

クラブフォーラム 『職業奉仕活動』

職業奉仕委員長 松本 美和子

皆様、こんばんは 松本 美和子でございます。本日は“私の職業奉仕”ということでお話させていただきます。私は、生まれも商家でありましたし、今も商人として職業に従事しておりますので、日常は会社の代表者の立場として利潤を追求することを優先させて参りました。これは、職業奉仕という文字から受ける印象とは相反するようにはかと思えませんでした。職業奉仕委員長という立場を頂き、折にふれほんの少しではありますが、勉強させていただいて、私は私なりの考えで職業奉仕ということをお話させていただきます。

私の職業は、食料品の卸業です。会社には岸和田総合卸売市場内に有り、取扱品目は数百種に及びます。先々代の頃までは主に海山物問屋として営業してまいりましたが、現在は食品の保存技術の向上、生鮮食品の輸送方法や冷凍法の進歩、又、消費者のニーズに答える為の加工食品の増加で実に多種多様の食品流通が要求されることになりました。その分、仕事の内容は複雑となり、商品の仕入れや在庫品の管理に追われる毎日です。

私どもでは毎朝3〜4時までに大阪市福島区に有ります中央卸売市場に2人〜3人の社員が仕入れに参ります。前日に既に発注済の商品の確認、当日入荷の品物の仕入れ、選択と仕入れの即決等、短時間の間に神経の使う作業を片付けなければなりません。しかもこれは1日たりとも欠かすことの出来ない仕事であり、これが出来なければ商は成り立ちません。暑さで寝苦しかった夜明けも、布団から離れたくない厳冬の朝も決して怠ることは許されません。なぜなら、店には毎朝仕入れに来てくださるお客様が待っておられるからです。お客様は、小売業の方、飲食業の方、又、会社、病院の食堂を預かる方が出来るだけ新鮮で出来るだけ価値のある商品を待っておられます。万一品物が揃わなければ全てのお客様の今日の仕事が行き止まってしまいます。小売店の店頭には品物が揃わず、飲食業の方は今日のメニューが整わず、会社、病院の食堂も食事の仕度が出来無くなり、回っているはずの歯車が一時狂ってしまいます。いかに小さな歯車でもそれはまさに連動し、小さな会社を動かしているという事を思う時、私の様な極小さな会社でも、縦に繋がる歯車を止めてしまう事になるのではないかと思います。この歯車を止める事無く安心してお客様が仕入れに来て下さる様にするのが私の使命であり、又それが奉仕につながるかと考えます。

以上が私の職業奉仕への考え方ですが、ロータリーの本質とはこの程度のものではないと思います、この後ご無理をお願いして、ロータリーを熟知されている中野 一郎委員長に職業奉仕についてしっかりとお話していただくこ

とになっております。どうぞ中野委員長、つたない私の話を補っていただきます様、よろしく願いいたします。

奉仕プロジェクト委員長 中野 一郎

ロータリーにしか出来ない奉仕とは何でしょうか。

ロータリーが職業人の集まりであれば、職業を通じて職業倫理を提唱するとか、経済社会を復興させるとか、このような形で世のため人のために尽くしていくことであります。ロータリアンのこのような心の開発、ロータリアン一人各々のパーソナリティを高めていって、その高まって行った力が地域社会を改善し、業界を浄化して行く、そのようにして世のため人のために尽くしていく。これが、ロータリー本来の奉仕であり職業奉仕に繋がると考えます。

原始ロータリーは、物質的相互扶助から出発したのですが、やがて、お互いの企業経営上の悩みを例会に持ち寄って相談するようになりました。(精神的相互扶助)そしてロータリークラブの例会が、くしくも経営相談所的な機能を営むようになったのであり、この職業上アイディアの交換、発想の交換がロータリークラブの大変重要な機能の1つです。

社会奉仕に関する声明は1923年に採択されており準則では、ロータリアンとしてはその奉仕を誓い理念の教えを受けた個人として商工会議所の会員となり社会奉仕活動に関与し行動すべきであると記されております。

職業奉仕という言葉は、その後1927年に初めて生まれたのでありますが、職業奉仕の原理自体は、既に1910年頃から既に実践されていたのであります。その実践の倫理面におけるハイライトは、1915年サンフランシスコの国際大会における『全分野の職業人を対象とするロータリー倫理訓』の採択であります。

彼等は、世のため人のための企業経営についての発想の交換の中から、いかなる不況期にも潰れない強靱な体質の企業を作り上げる原理を開発し、その原理を実践しながら、1927年になって、言わばロータリーの企業官理論とでも言うべきこの実践原理の総体を『職業奉仕』と名付けたのです。

職業奉仕は、ロータリークラブの発想の交換機能、所謂精神的相互扶助から出てまいりました。発想の交換ではなく、単なる物質的助け合いであれば、職業奉仕の原理は生まれなかったのであります。

シェルドンは『ロータリアンは、地域社会の職業人であるから、地域社会に存在する全ての職種の断面図をとらえて、それぞれの職種から一人ずつ良質な会員を取り、その会員がロータリーの大使となって自らの所属する業

界にロータリー精神を蔓延させなければならない。その結果として、地域社会に存在する全ての職種にロータリー精神が普及して社会改良の実が上がるのである。したがって、ロータリークラブは、地域社会にロータリー精神を蔓延させる拠点とならなければならない。』と説きました。そして、世のため人のためのクラブであれば、シカゴ市にだけあればよいという筋合いの事ではなく、全アメリカの商的社会にあって然るべき事柄である、という考え方が生まれ、ここにロータリー拡大の路線が敷かれたのであります。

各クラブが地域社会に存在する意義は、会員の皆が親睦を楽しみ、時には国際ロータリーや地区行事に参加しておればよい、というのではなくて、一番の眼目は、会員各々がロータリーの大使として、それぞれ所属しておられる業界にロータリー精神を普及させていくことによって、全体としての地域社会を浄化、改良していく点にあるわけです。

ニコニコ報告



 例会（親睦活動）欠席お詫び申し上げます。藤井寺しゅら RC 直前会長 山尾様、ようこそ!!昨年度は大変お世話になりました。11月ロータリーの友横組み1頁ものに私の記事が掲載されています。是非お読みください。 米田 眞理子会員

 今日は藤井寺しゅら RC 山尾様ようこそお越し下さいました。松本様、フォーラムよろしくお願い致します。 吉川 美幸 会長

 本日は主人のお誕生日祝いに綺麗なお花を頂戴致しました。有難うございます。先日は家族会楽しく美味しく行かせて頂きました。親睦委員長ありがとうございました。 石田 得子会員

 山尾俊行様、本日は有難うございます。松本さん、今日の卓話楽しみにしております。ご苦労様です。又、次年度役員の皆様の活躍を心よりお祈り致しております。 犬伏 幸代会員

 先週の家族会を欠席しまして申し訳ありませんでした。松本会員、フォーラムよろしくお願い致します。 小野 晃範会員

 立候補いただきました。皆様、ありがとうございました。 片木 修会員

 山尾様、本日はようこそ堺フェニックスへ。家族会、仕事の為欠席ですみませんでした。 京谷 知明会員

 松本さん、本日は卓話頑張ってください!18日嫁の誕生花ありがとうございました。 河野 強会員

 次年度理事役員の方が決定し誠にありがとうございます。ご活躍を期待しています。指名委員会の皆様おつかれさまでした。山尾様本日はようこそおいでくださいました。 田中 範子会員

 山尾様、ようこそお越し下さいました。中野委員長、今日はよろしくお願いします。 松本 美和子会員

 石田会員のご友人の御好意により社会奉仕活動へ5万円頂きましたお世話になり有難うございます。松本会員、卓話よろしく。 三村文男会員

帝塚山泉ヶ丘中学高等学校IAC 創立総会・認証状伝達式

10月30日

初芝立命館インターアクター3名と顧問の玉井先生と堺フェニックスRCからは米田眞理子会員・上田俊夫会員・中井昭宏会員が参加してまいりました。今回は他校参加者が少なかったのですが、茶話会にて、初芝立命館高校のインターアクターが第2640地区 大澤徳平ガバナーと米田眞理子直前ガバナーとお話をする時間をもつ事が出来、大変いい機会となりました。



タイ王国・ルンピニRCの皆さま お元気な写真が届きました



IM8 組堺13RC合同の台風による被災地 紀州南方面へ支援物資搬入 奉仕活動報告

堺フェニックスRCから合同奉仕活動参加者 米田真理子 京谷知明 向井利之 細川浩二



堺13RC合同の紀南地方台風災害被災支援奉仕活動の一環として、11月6日雨の中、午前7時にガバナー事務所を堺フラワーRC会長、副会長、社会奉仕委員長と計7名がガバナー車で出発しました。早朝にもかかわらず吉川会長が梨を差し入れていただき、車中でおいしく頂戴しました。

紀ノ川インターのパーキングで13RCが合流し、毛布250枚 みかん、りんご、バナナ等支援物資を5t 届けるために新宮、那智勝浦まで行ってきました。現地は雨で通行止めも予測される状況でしたが到着時には雨は上がり、宇瀬ガバナー補佐のみごとな指揮の下、汐崎ガバナー補佐、現地の区長さんをはじめ新宮RCの会長・クラブ会員の皆様 那智勝浦RCの会長・クラブ会員皆様に、支援物資の数々をお届けすることができました。

現地では、昼食を用意していただき、参加者皆で真心のこもったおにぎり弁当を格別おいしく頂戴しました。支援物資を積んでのお見舞いに、現地では大変喜んでいただいたと同時に、当時の被災の凄まじい状況、自然の力の脅威を目の当たりにして参りました。

現地新聞社も取材に来ており、ボランティアセンター・避難所で物資の引渡しを行いました。区民会館にも届けさせていただき当時の状況を聞かせていただきました。堺13RC・IM8組の奉仕に対する結束力の強さを実感いたしました。次回は12月3日4日に1泊2日で行う予定です。今回、参加できなかった担当の方々はずいとも次回にご参加ください。

まずは行動を起すこと、ここから奉仕活動はスタートだと思いました。

